

令和7年9月26日
独立行政法人水資源機構

「環境報告書 2024」を作成しました

独立行政法人水資源機構は、令和6年度（2024年度）の事業活動に伴う環境保全の取組等をまとめた「環境報告書 2024」を作成しました。

水資源機構では、業務の実施に当たって、環境保全への配慮や環境への負荷低減など、様々な取組を実施しています。

「環境報告書 2024」には、水資源機構の環境方針、環境保全の取組体制、自然環境や貯水池水質の保全対策などの環境保全の取組の実施内容を掲載しています。

「環境報告書 2024」は、本日より水資源機構のホームページでご覧いただけます。

発表記者クラブ： 国土交通記者会、水資源記者クラブ、竹芝記者クラブ

お問い合わせ先： 経営企画部環境課 大作、島本
電話：048(600)6555（環境課）

「環境報告書 2024」の概要

主な掲載内容は以下のとおりです。

1. 事業の概要、環境保全の方針・取組の体制

水資源機構の環境保全に対する方針・取組の体制について記載しています。

2. 環境保全に配慮した取組

自然環境の保全や水質の保全に関する取組について記載しています。

3. 環境負荷低減の取組

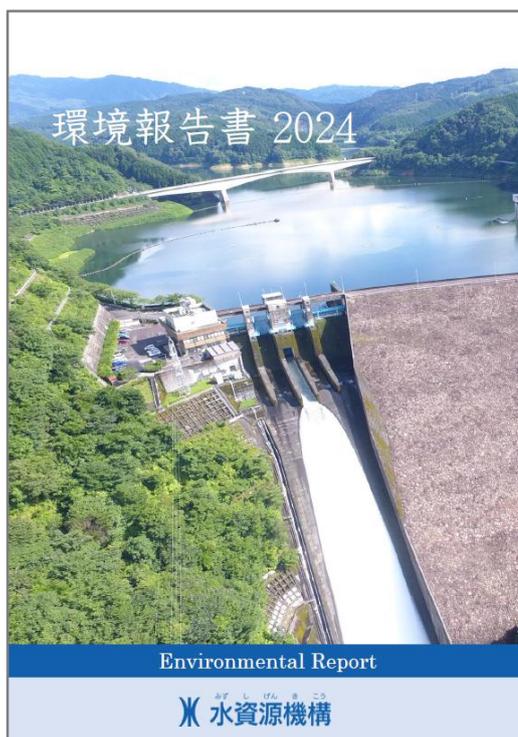
温室効果ガス排出抑制の取組、再生可能エネルギーの活用、資源の再生、再利用について記載しています。

4. 環境保全意識の向上

環境に対する知識・意識向上を図るために実施した、環境学習会について記載しています。

5. 社会とのコミュニケーション

環境に関する情報の発信、地域と連携した環境保全活動について記載しています。



水資源機構 環境報告書

検索



※ 水資源機構は、「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律（平成16年法律第77号）」に基づき、毎事業年度、環境報告書を作成・公表しています。

なお、水資源機構では、平成16年に「環境報告書2004」を作成し、以降、毎年度作成しています。